

2020 年度 事業報告書

(2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人 橋本財団

< 2020 年度事業総括 >

設立から 4 年目、公益認定から 2 年目を迎えた 2020 年度は、社会課題をより大局的に捉える必要があるという考えから、新たな公益目的事業として（公 3 調査研究事業※）を開始した。※2020 年 4 月岡山県認可（公 3 調査研究事業）では、事業の遂行機関として法人内に独自の研究機関「ソシエタス総合研究所」を設けた。同研究所では、専属の研究員 3 名を採用し、独自研究や外部との共同研究、委託研究などをスタートさせた。（公 1 助成金交付事業）では、第 3 回目となる 2020 年度助成金の交付、および第 4 回目となる 2021 年度助成の募集・選考を行った。また、応募管理までであったシステム化を収支管理・報告管理まで行えるよう整備を進めた。（公 2 情報発信事業）では、そのコンセプトを「書きたい人のための WEB マガジン」と改め、投稿者の募集を積極的に始めた。理事会・評議員会の開催にあたっては、コロナ禍において、初の WEB 会議を行った。また、今期は代表理事から基本財産として約 7 億円の追加寄付（金融商品）があり、既存の寄付同様にその利息収入を法人の事業費及び管理費に充てた。

（１） 事業の実施状況

1. 公益目的事業 公 1 「助成金交付事業」活動報告及び経過報告

1 2020 年度 福祉助成金（活動・研究）の交付

2020 年度福祉助成事業は、2019 年度に募集と選考を行い、以下の 38 団体へ合計 34,953,000 円の助成金交付を行った。

2020 年度（公財）橋本財団福祉助成金 助成対象一覧

●研究助成

機関・グループ名	研究題目	助成金額
中国短期大学	社会貢献を意識し自己有用感を高めるための教育プログラムの開発に関する研究－中高生による福祉ロボット製作過程を通しての考察－	1,600,000
NPO 法人 岡山県自閉症児を育てる会	地域住民の自閉症スペクトラムをもつ人に対する態度に関連する要因	1,298,000
NPO 法人 岡山・ホームレス支援きずな	住まいを失った住宅確保要配慮者に対する賃貸物件再入居時の差別の実態とその意識についての研究	350,000
就実大学	思春期のがんに着目した高等学校版「がん教育」支援プログラム構築	800,000

岡山大学	国立ハンセン病療養所の住宅計画の変遷にみる居住環境の形成過程	1,600,000
5 件		5,648,000

●活動助成

助成先団体名	活動内容	助成金額
(NPO) 未来へ	県北地域での家庭内トラブルなど様々な困難を抱える人たちへの新たな支援の仕組み構築	1,000,000
(認定 NPO) オリーブの家	DV 被害者・貧困母子自立支援活動	500,000
(認定 NPO) ポケットサポート	慢性疾病を抱える子どもの学習意欲向上のためのアプリ開発	700,000
(福) 岡山いのちの電話協会	電話機更新整備	655,000
(公社) 認知症の人と家族の会岡山県支部	認知症介護経験者と介護家族支援事業	300,000
(一社) 子どもの家運営委員会	貧困家庭の子どもへの学習支援	200,000
(NPO) チャイルドラインおかやま	オンライン相談事業の拡充	450,000
(任意団体) いろとりどり	発達障害等の子ども達が様々な体験活動ができる場の提供	700,000
(任意団体) しょくにんたち～食と職～	ぶどう作りを通じた児童養護施設入所児童の継続型体験学習	200,000
(任意団体) 岡山県学童保育連絡協議会	「発達障害児支援の作業療法士」発掘育成講座	100,000
(一社) WOLFING	不登校児及び傾向児を対象としたフリースクールの施設改修	700,000
(NPO) おかやま UFE	一時的な居住を必要とする方へのシェルター事業の運営	3,000,000
(任意団体) こどもを主体とした地域づくりネットワークおかやま	岡山県内の子ども食堂を中心としたコミュニティマップの作成	500,000
(一社) 岡山障害者文化芸術協会	岡山県障害者文化芸術支援総合事業	1,000,000
(任意団体) マンマカフェ	不登校及び引きこもり傾向にある社会になじみにくい若者の就労体験	500,000
(任意団体) Hello Baby	地域の助産院による産前産後のママに寄り添う産後うつや虐待予防活動	600,000

(認定 NPO) ペアレント・サポートすてっぷ	障害者の保護者支援の仕組みづくり	1,500,000
(任意団体) フード・シェアリング・ジャパン	フードバンク活動を通じての生活困窮者支援と、みんなでつくる「持続可能な」普及活動	500,000
(任意団体) きらりん (リライト教材による活動)	国語教科書のリライト教材による親子 (外国人親子を含む) への学習支援	800,000
(任意団体) 「百色の未来相談事業」実行委員会	進路選択や学習環境に困難を抱える当事者を対象にした相談事業	3,000,000
(認定 NPO) おかやま入居支援センター	緊急避難先や自立支援の機能をもつシェルターの運営、シェルターノウハウの普及活動	2,500,000
(NPO) そーる・そーる訪問看護ステーション	被災地となった真備町におけるコミュニティ再構築活動	500,000
(NPO) メンターネット	外国人労働者受入団体等へのガイダンス及び日本語学習支援	1,000,000
(NPO) ステップ	就労に困難を抱える若年層への独自の就労支援プロジェクトの開始	500,000
(認定 NPO) 子どもシェルターモモ	組織評価 (「アドバンス評価」「グッドガバナンス認証」) を活用した組織基盤強化	1,500,000
(NPO) 岡山・ホームレス支援きずな	ホームレス状態にある人等、対象者を問わない仕事づくりと孤立予防活動	1,000,000
(NPO) たけやり子ども発達研究所	障害児相談支援事業所設立のための準備支援	300,000
(任意団体) チーム響き	社会的障壁を持つ方たちの社会参加促進事業	300,000
(株) カヤノタミン	発達に障害を持つ人とその家族の居場所づくり	600,000
(株) めか	アートを通じた人の多様性を受け入れる考え方の普及	1,000,000
(一社) お互いさま・まびラボ	真備町で被災された方への生活支援	1,200,000
(任意団体) 川辺復興プロジェクトあるく	川辺地区及び真備町での地域コミュニティ再建事業	500,000
(NPO) 岡山ヒューマンスポーツクラブ	プロスポーツ観戦等を通じた児童養護施設等の子どもの社会参加活動	1,500,000
33 件		29,305,000

2 助成事業におけるコロナウィルス感染症の影響について

【活動助成】2020 年度活動助成採択団体 (33 団体) に対し、コロナウィルス感染症拡大に伴う事業への影響調査を行い、以下の回答が得られた。(WEB アンケート)

① 採択時からの計画変更は？ → 変更あり 19団体（58%）

② 事業期間の延長希望 → 延長を希望 4団体（12%）

計画の変更については、「活動開始が遅れた」「活動中止や回数を減らした」「活動の方法をオンラインや個別、小規模に変えた」という内容だった。期間延長希望のあった4団体については事務局にて審議のうえ、1年間の延長を了承した。

【研究助成】2019年度研究助成採択団体のうち2団体がコロナウィルス感染症拡大の影響で計画通りに調査が進んでいないため、当初の予定である研究期間3年を1年間延長し2022年度末までとしたいとの希望があり、事務局にて審議のうえ、了承した。

3 2021年度福祉助成金（活動）の募集、選考

2021年度の福祉助成金について、募集、選考を以下の通り行った。

① 募集概要

	活動助成	研究助成
募集期間	2020年9月1日（火）9時～10月31日（土）17時	
助成額	1件あたり300万円まで	
助成対象期間	2021年4月1日～2022年3月31日 （研究助成は、長期の場合3年程度を目途に複数年助成有）	
募集対象等	※参照 財団WEBサイト「2021福祉助成募集要項」	

② 応募状況

	活動助成	研究助成
応募数	48件	10件

③ 選考結果 採択団体は以下一覧の通り

	活動助成	研究助成
採択数（採択率）	30件（62%）	3件（30%）
助成額	27,375,000円	7,753,000円

④ 2021年度助成選考について（総評）

活動助成：

対象分野としては、生活困窮者やDV等の被害者を対象とした民間シェルター（緊急保護、一時居住生活支援事業）や、不登校・引きこもりの児童生徒を対象としたフリースクールへの支援団体が多く採択された。いずれも、その必要性は高いが具体的な公的支援がなく自主事業として運営されており、当助成の対象としてふさわしいとの意見であった。そのほかには、公的な情報や支援が少ないとされる若年性認知症の支援活動や、障害や病気を抱える方のきょうだいに焦点をあてたケア活動など、新たな分野への支援も広がった。

研究助成：

「研究者と実践家が協同し、現場の実践をベースとし、実践に役立つ成果をあげる」研究への評価が高くなっている。重点課題として取り上げている、共生社会をテーマにした研究の応募が目立ったが、研究後を見据えた研究、例えば、研究後の活動の基盤体制づくりのため

の研究等が採択となっている。その他、岡山県が先駆的になると思われる、全国で取り組みの少ない研究や、すでに研究や活動に実績がある研究者・研究団体の研究が高評価とされた。また、コロナ禍において確実に遂行可能な研究計画も採択基準として考慮された。

4 福祉助成金周知のための活動

行政や他助成団体との合同資金説明等へ参加した（今年度はオンラインでの説明会なども開催された）。助成事業に関する様々な情報共有など、他助成団体とのより一層の連携に繋がった。

5 助成団体の訪問や活動など、フォローアップ等の活動

助成活動の遂行状況確認のため、団体への訪問などフォローアップを行った。

6 助成管理システム機能追加

WEB 応募及び応募内容の管理までであった管理システムの機能を拡張し、各団体による収支管理・報告までできるようにした。（2021 年度助成分から活用）

2. 公益目的事業 公2「情報発信事業」活動報告及び経過報告

1. WEB マガジン Opinions の運営

情報発信事業として独自に運営する「WEB マガジン Opinions」は、2020 年度は 107 本の記事を掲載した。医療福祉分野に限らず、地域課題、経済・教育等、掲載する分野を拡大する一方、Facebook 等の SNS での広告も積極的に取り入れ、着実に読者を増やしている。（2020 年度平均読者数 約 2 万人／月）。また今年度より、「医療福祉の専門家による WEB マガジン」から「書きたい人ための WEB マガジン」と改め、開かれた発言の場を目指し投稿者の募集に注力している。

3. 公益目的事業 公3「調査研究事業」の活動報告及び経過報告

1. ソシエタス総合研究所の設立

2020 年 4 月、岡山県の認定を受け、3 つ目の公益目的事業「調査研究事業」を開始した。事業の遂行にあたっては独自の研究機関である「ソシエタス総合研究所」を設立し、以下 3 名の研究員を採用した。それぞれの研究テーマを定め、他機関との連携も含め調査をスタートした。調査の経過、研究報告、提言などは、随時研究所のホームページ等で紹介していく。

◇ソシエタス総合研究所 研究員

- ・主任研究員 井上登紀子（専門／高齢者福祉、居住福祉、ソーシャルワーク）
- ・研究員 松田 郁乃（専門／貧困、生活困窮者、社会福祉政策・制度）
- ・研究員 アイシェ・ウルグン・ソゼン（専門／南米定住者、異文化適応、移住）

※現在、進行中のテーマは以下の通り。

「外国人介護人材の社会的統合に関する調査」（自主研究）

「岡山市におけるホームレスの実態及び対応策の課題」（自主研究）

「岡山における南米定住者の異文化適応に関する調査」（自主研究）

「富村地域再調査」（岡山大学への委託調査）※

※2020 年度事業で予定していたが、感染症の影響により調査期間を 1 年間延長（2020 年度まで）
「生活困窮者の自立支援に向けた携帯電話貸与事業」（自主事業）

なお、2021 年度には新たに 3 名の研究員の採用を予定している。

（２）管理事項の概要

1. 役員等に関する事項

2021 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	職 業
理事長	橋本 俊明	(特医)自由会、(社福)敬友会、(公財)橋本財団 理事長
理事	齋藤 信也	岡山大学医学部副学部長、大学院保健学研究科 教授
理事	田中 共子	岡山大学社会文化科学研究科長 教授
理事	田中 紀章	岡山大学医学部 名誉教授
理事	橋本 健二	(特医)自由会、(社福)敬友会、(公財)橋本財団 理事
理事	松岡 順治	岡山大学大学院保健学研究科 教授
監事	西山 明幸	税理士 辻・本郷 税理士法人 税理士
監事	馬場 幸三	弁護士 太陽綜合法律事務所 弁護士
評議員	高木 晶悟	会社代表 (株)トマト銀行 取締役社長
評議員	橋本 眞智子	(財)操風会 岡山リハビリテーション病院 医師
評議員	橋本 陽介	弁護士 原後綜合法律事務所
評議員	東 俊宏	特定財団 (医)協愛会 倉敷シティ病院 院長
評議員	宮島 啓人	(医)洗心堂 宮島医院 院長
評議員	宗友 良憲	(医)公仁会 姫路中央病院 名誉院長
評議員	矢吹 章	臨床心理士 高校スクールカウンセラー

2. 理事会及び評議員会開催に関する事項

（１）理事会

本年度における理事会は、次のとおり 5 回開催した。

１）開催日時：2020 年 6 月 4 日（木）17 時

開催場所：ANA クラウンプラザホテル岡山 厨せん

決議事項：

第 1 号議案 2019 年度決算、事業報告の承認の件

第 2 号議案 定時評議員会（みなし決議）開催 承認の件

報告事項：

報告事項 1 理事長の職務の報告について

報告事項 2 2020 年度会議予定について

2) 理事会の決議があったとみなされた日：2020 年 7 月 31 日（金）

開催場所：書面決議

決議事項：

第 1 号議案 2020 年度福祉研究助成 選考委員 承認の件

報告事項：

報告事項 1 2021 年度福祉助成（活動・研究）募集について

3) 理事会の決議があったとみなされた日：2020 年 9 月 5 日（土）

開催場所：書面決議

決議事項：

第 1 号議案 2020 年度福祉研究助成 選考結果 承認の件

4) 理事会の決議があったとみなされた日：2020 年 12 月 14 日（月）

開催場所：書面決議

決議事項：

第 1 号議案 2021 年度福祉助成 選考委員 承認の件

5) 開催日時：：2021 年 2 月 25 日（木）

開催場所：オンライン会議（ZOOM）

決議事項：

第 1 号議案 2021 年度福祉助成選考結果承認の件

第 2 号議案 2021 年度事業計画・予算承認の件

第 3 号議案 寄付金の受け入れ承認の件

第 4 号議案 臨時評議員会開催（オンライン会議：ZOOM）承認の件

報告事項：

報告事項 1 理事長の職務の報告について

（2）評議員会

本年度における評議員会は、次のとおり 2 回開催した。

1) 評議員会の決議があったとみなされた日：2020 年 6 月 21 日（日）

開催場所：書面決議

決議事項：

第 1 号議案 2019 年度決算及び事業報告承認の件

2) 開催日時：：2021 年 3 月 5 日（金）

開催場所：オンライン会議（ZOOM）

決議事項：

第 1 号議案 2021 年度事業計画・予算承認の件

第 2 号議案 役員報酬規程の改訂承認の件

報告事項：

報告事項 1 2021 年度福祉助成選考結果について

報告事項 2 寄付金の受け入れについて

報告事項 3 理事長の職務の報告について

3. 行政庁への申請・届出等に関する事項

申請・届出等 年月日	申請・届出等事項	備考
2020 年 6 月 23 日	事業報告等の提出	岡山県知事
2021 年 3 月 26 日	事業計画等の提出	岡山県知事

4. 寄附金に関する事項

寄附日	寄附者	寄附の内容	寄附の目的
2020 年 4 月	橋本俊明	金融商品 約 7 億 120 万円 ※2020 年 4 月現在評価額	法人の事業費及び運営に必要な管理費に充てるため

5. 行政庁指示に関する事項

該当なし

6. その他